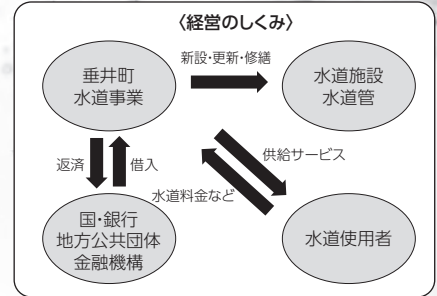


水道事業会計の決算概要をお知らせします

問 上下水道課 庶務係 ☎22-7517

令和4年度の経営状況について

町水道事業は、官公庁の一般会計（現金主義会計）とは異なり、地方公営企業会計（発生主義会計）を適用しています。この会計では、収入および支出を収益的収支（営業活動に関する取引）と資本的収支（営業活動以外における投資資本の増減に関する取引）に区分して経理しています。

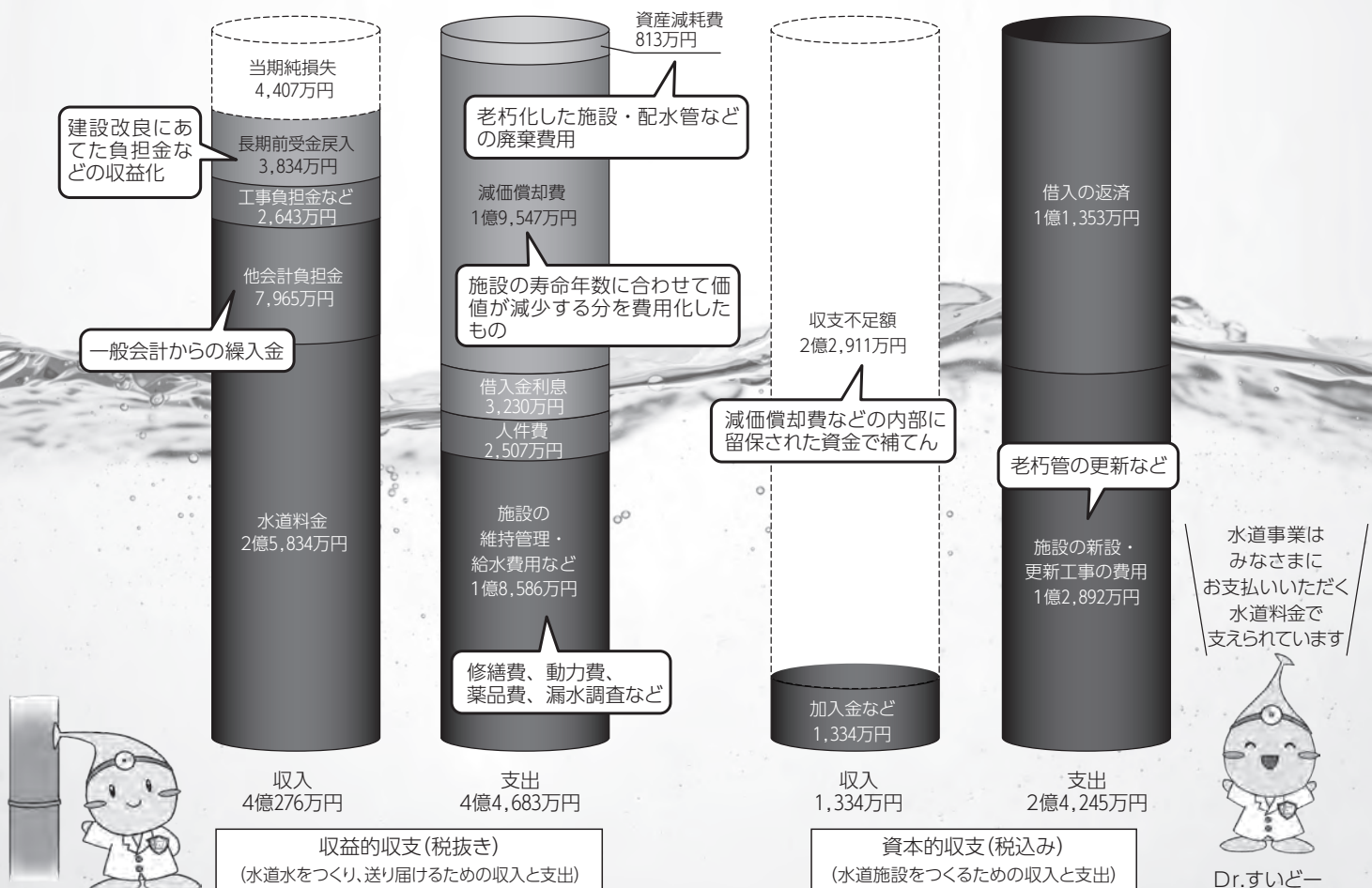


経営の状況を見てみると、収益的収支では、水道料金が前年度と比較して9,169万円減少しました。主な理由は、コロナ禍における原油価格・物価高騰に対する緊急対策および電力・ガス・食料品などの物価高騰に対する緊急対策として水道料金のうち基本料金を8ヶ月減免したためです。また、緊急対策に係る補てんとして、一般会計からの繰入金が7,575万円ありました。よって、収入合計は4億276万円となりました。

支出では、安心・安全な水を安定供給していくことを目的に、水質検査や漏水調査などを実施しました。前年度と比較して電気代の高騰などにより施設の維持管理費・給水費用などが6,710万円増加し、支出合計は4億4,683万円となりました。

この結果、当期純損失は4,407万円となりました。

資本的収支では、安定した水の供給を目的に、主に老朽化した水道管の更新を実施し、併せて主要な水道管の耐震化を図りました。資本的収支のうち、加入金などで補えなかった収支不足額は、収益的収支の減価償却費など内部に留保された資金で補てんしています。



水道事業はみなさまにお支払いいただく水道料金で支えられています



Dr. すいどー